

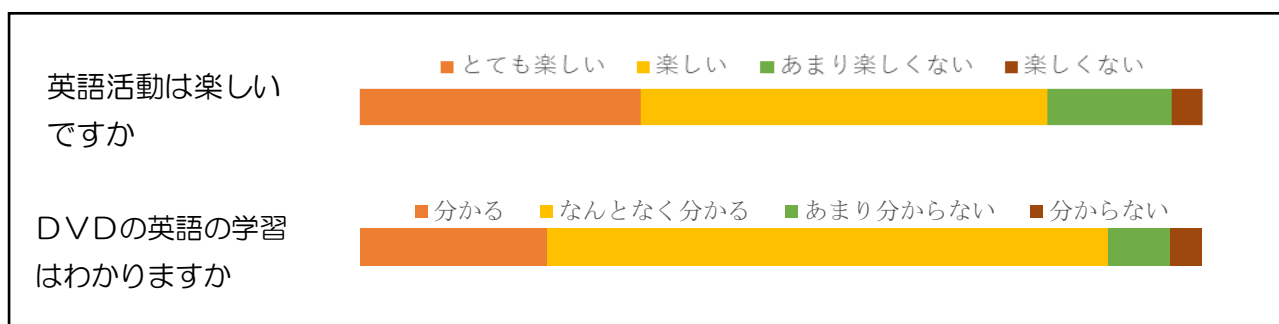
令和5年度特別の教育課程の実施状況等について

1 自己評価結果

1年生から4年生(令和5年度)の児童27人を対象にアンケートを行ったところ、「英語活動は楽しいですか」という質問に対する回答数は「とても楽しい」が9人、「楽しい」が13人、対して「あまり楽しくない」が4人、「楽しくない」は1人という結果でした。

また、「DVDの英語の学習はわかりますか」という質問に対しては、「分かる」が6人、「なんとなく分かる」が17人、対して「あまり分からない」が2人、「分からない」が1人という結果でした。このことから、多くの児童が英語活動に楽しく取り組み、DVDの内容を概ね理解していることが分かります。一方で、1割～2割の児童は英語活動を楽しいと感じることができず、理解も不十分であることが分かりました。DVDの視聴後に担任が話の内容や英語表現を振り返る場を設けることで、内容の定着を図り、英語活動に親しみをもたせていきたいと考えています。

【資料1】児童のアンケート結果



2 学校関係者評価結果

令和5年度に行った保護者向けのアンケートでは、「学校は主に算数や英語の授業で、一人一人に対して分かる授業に努めている」という質問に対して、「よくあてはまる」、「だいたいあてはまる」と回答した保護者は、全体の93%でした。このことから保護者の方が概ね「学校は分かりやすく英語を指導してくれている」と捉えており、学校の取組に対して一定の評価を得られたと考えています。

【資料2】保護者のアンケート結果



93・3%

3 まとめ

資料1のアンケート結果から、多くの児童は英語活動や日々のDVDの視聴を通じて、英語で話された内容を概ね理解しながら楽しく活動できたことが分かります。また、資料2のアンケート結果から、多くの保護者が、英語活動を含めた授業に理解を示していることが分かりました。今後の課題として、より多くの児童が英語活動の楽しさを感じ、進んで英語活動に取り組めるようにするために、担任の視聴中の関わり方や視聴後の振り返りの仕方について研究していきたいと考えています。